

2026年度 2月期 入学試験問題

フランス語フランス文学専攻
(修士課程)

専門科目

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
2. 問題はⅠからⅤまで5問ある。
3. 解答は、すべて所定の解答用紙に記入すること。
4. 試験開始の合図があったら、解答用紙のページごとに受験番号と氏名を記入してから問題にとりかかること。
5. 試験時間は9時から11時までである。
6. 試験終了後、答案を回収する。問題冊子は持ち帰ること。

I 次の文章の内容を，日本語で 200 字程度に要約しなさい．* のついた語句には下に説明があります．



II 次の 1, 2 のどちらかひとつにフランス語で答えなさい.

1. Vivre en ville ou vivre à la campagne ? Comparez les deux options.
2. Une œuvre ancienne peut-elle encore toucher les gens aujourd'hui ? Donnez des exemples.

III 次の文章は、女性の政治的権利を訴えた革命期の思想家 Olympe de Gouges について書かれた文章です。これを読んで、あとの問 1～7 に答えなさい。



問 1 下線部 (1) のような事態になった理由を説明しなさい。

問 2 下線部 (2) を日本語に訳しなさい。

問 3 下線部 (3) について、代名詞 ils が指す内容を明らかにしながら、日本語に訳しなさい。

問 4 下線部 (4) とほぼ同じ意味をもつものを 1 つ選びなさい。

- (ア) Contre
- (イ) Entre
- (ウ) Parmi
- (エ) Pendant

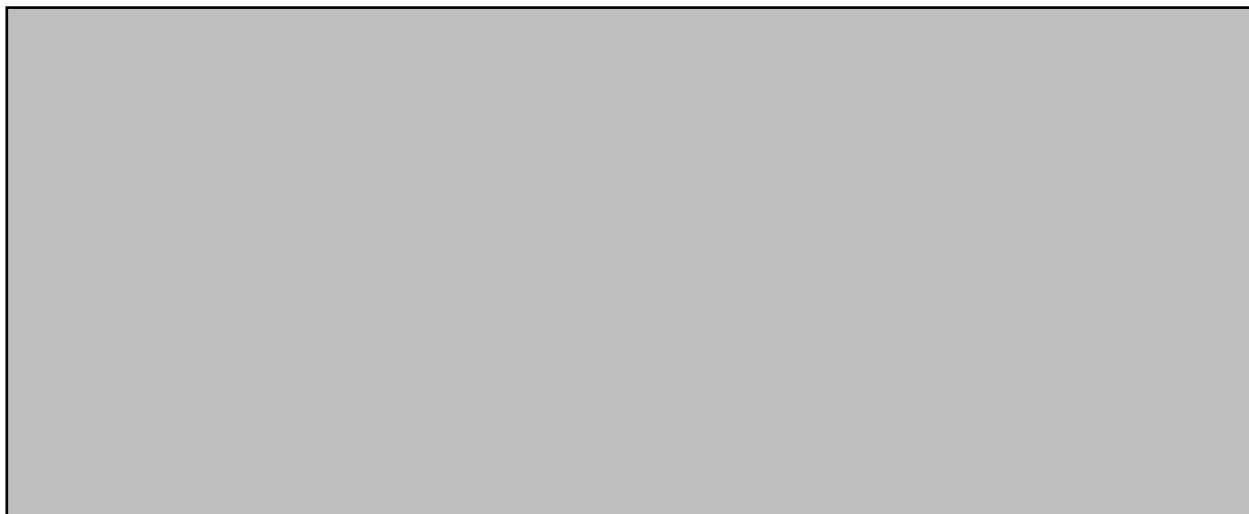
問 5 下線部 (5) について、このように述べられている理由を日本語で具体的に説明しなさい。

問 6 下線部 (6) を日本語に訳しなさい。

問 7 次の (ア) ~ (エ) の文のうち、本文の内容に合致するものには○、合致しないものには×をつけなさい。

- (ア) Olympe de Gouges は、裕福な家庭で育ち、幼少期から創作活動をしていた。
- (イ) Olympe de Gouges は、多くの戯曲を発表した。
- (ウ) Olympe de Gouges は、女性は生まれながらにして男性と同じ権利を持つと主張した。
- (エ) Olympe de Gouges は、没落した貴族の娘たちを守るために命を落とした。

IV 次の文章を日本語に訳しなさい.



V 次の A～F を読んで、下の問 1, 2 に答えなさい。

A 17 世紀の思想家・科学者。科学者としては圧力や真空の研究で知られ、実験と理性の限界を見極めようとした。著書 *Pensées* では、人間の尊厳と惨めさ、理性と信仰の対立という根源的な問題を深く掘り下げ、「人間は考える葦である」という言葉に象徴される人間観を提示した。

B 18 世紀の哲学者・法学者。ボルドー近郊の貴族の家に生まれ、裁判官として社会制度を観察した経験が思想の基礎となった。風刺作品 *Lettres persanes* では、異国人の視点から当時のフランス社会を批判した。主著 *De l'esprit des lois* において、法の多様性と三権分立の原理を説き、近代政治思想に大きな影響を与えた。

C 19 世紀の詩人・小説家・劇作家。ナポレオン時代の高官の家に生まれ、若くして文学的才能を発揮した。戯曲 *Hernani* で古典主義に挑み、ロマン主義運動を主導した。代表作 *Les Misérables* では、社会の不正と人間の救いを壮大なスケールで描き、人道主義の象徴的作家として知られる。

D 19 世紀の小説家。トゥールの庶民の家に生まれ、社会のあらゆる階層を観察して作風を築いた。代表作 *Le Père Goriot* では、金と身分に支配されたパリ社会を背景に、娘への愛のために破滅していく父親の悲劇を描いた。綿密な心理描写と社会分析によって、人間の欲望と現実の残酷さを浮き彫りにした写実主義文学の巨匠である。

E 19～20 世紀の作家。パリの裕福な家庭に生まれ、精神的自由と内面の誠実さを追求した。作品 *La Porte étroite* では、信仰と純粹さを求めるあまり愛を犠牲にする主人公の葛藤を描いた。誠実に生きることの困難と、人間の心の矛盾を静かに見つめた作風で知られる。

F 20 世紀の作家・思想家。アルジェリア（当時フランス領）モンドヴィに生まれ、不条理を思想の核に据え、文学と倫理の地平を横断した。小説 *L'Étranger* では世界の無意味と人間の孤独を凝視し、*La Peste* では疫禍における連帯と責務を描破した。1957 年ノーベル文学賞受賞。

問 1 それぞれの文章で取り上げられている作家の名前を下の(a) ～ (i)から選びなさい。

- | | | |
|----------------------|-------------------|----------------------|
| (a) Honoré de Balzac | (b) Albert Camus | (c) Gustave Flaubert |
| (d) André Gide | (e) Victor Hugo | (f) Molière |
| (g) Montesquieu | (h) Blaise Pascal | (i) Jean Racine |

(j) Antoine de Saint-Exupéry (k) Jean-Paul Sartre (l) Voltaire

問2 A～F の作家から一人を選び,その作家の作品を一つ取り上げて,自由に論じなさい. 文中に取り上げられている作品でもかまいません.